

学校通信

# 我が輩はトラフズク

令和3年3月9日 No.12  
弘前市立第三中学校(文責:教頭 長尾 朗)

創造・感動・笑顔

## アンケートの結果から

アンケートの結果を総括すると、全28項目中、「肯定的な評価」が90%を超えた項目は9項目、80~90%となった項目は14項目でした。また、「分かりやすい授業づくり」や「家庭学習の習慣」、「体力づくりの継続」、「PTA活動の推進」等に課題があることも分かりました。今後も、新型コロナウイルス感染症に関しては、予断を許さない状況が続きますが、本校の教育活動の推進に御理解・協力くださいますよう、改めてお願いします。

## 報告 (学校評価) 結果

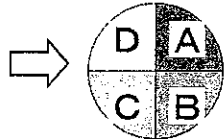
昨年11月にお願した、上記アンケートの結果についてお知らせします。

結果については、各質問項目ごとに凡例A~Dの回答の割合を下のように円グラフで示しています。

凡例

- A: よくあてはまる
- B: あてはまる
- C: あまりあてはまらない
- D: あてはまらない

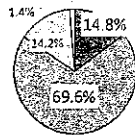
円グラフ



また、グラフの右隣には、分析結果を文章で示しています。その中では、AとBを肯定的な評価と捉え、割合の合計を数値(%)で示しました。肯定的な評価の合計が80%を上回れば、「おおむね理解を得ている」項目、80%を下回れば、「今後改善を検討する必要がある」項目【網掛け】と捉えています。

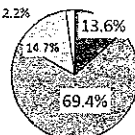
### 1 「第三中学校の努力目標」に関する評価

学校は、基礎学力が定着するような授業をしている。



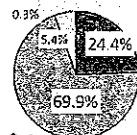
肯定的な評価は84.4%。本校では、授業において、一人一人がめあてをもち、振り返りができるよう、授業改善に努めています。また、ICTをさらに活用していきます。

学校は、授業づくりや家庭学習の指導などを工夫し、生徒の学ぶ意欲を高めている。



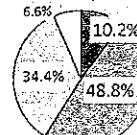
肯定的な評価は83.0%。本校では、生徒が意欲をもって学習できるよう、学び合いを取り入れた授業づくりを進め、また、自らの家庭学習を計画する時間(SP【スティープランング】タイム)を設けています。

学校は教室・廊下の掲示や図書の整備、校庭や中庭の整備など生徒が学ぶ環境を整えている。



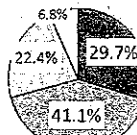
肯定的な評価は94.3%。本校では、校舎内外の施設・設備の安全点検を定期的実施するとともに、掲示物の整備や図書館の充実を進め、学ぶ環境づくりに力を入れています。

課題: お子さんは「学校の授業は分かりやすい」と言っている。



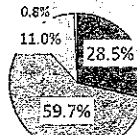
肯定的な評価は59.0%。本校では、「分かりやすい授業づくり」を最大の課題の1つとしています。生徒が「分かった」と実感できる授業の工夫を進め、達成感や学習意欲を一層高めるよう、配慮していきます。

課題: お子さんは、ほぼ毎日家庭学習に取り組んでいる。



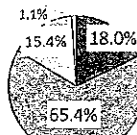
肯定的な評価は70.8%。本校では、家庭学習の目標時間を70分+αとし、指導を進めています。御家庭でも、個人差に応じて無理なく取り組めるよう、見守ってあげてください。

家庭では、学習や進路について話し合ったり、授業参観に参加したりするなど、お子さんの学習に関わるようにしている。



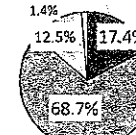
肯定的な評価は88.2%。学校では、各御家庭と連携しながら、学習や進路について一層指導を進めていきたいと考えています。情報交換をよろしくお願いします。

学校は、いじめのない学校づくりに積極的に取り組んでいる。



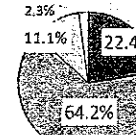
肯定的な評価は83.4%。本校では、「いじめ問題」を大きな課題と捉え、関係法令や「市民条例」、GPS(ガジェットプロジェクト in 三中)に基づき、「いじめ防止基本方針」を策定しています。今後も「いじめを絶対に許さない」という決意の下、取組を続けていきます。

学校は道徳の時間をはじめ、日常生活における指導を通して、思いやりをもって行動できる子どもを育成している。



肯定的な評価は86.1%。本校では、昨年度から「道徳の時間」の学びの様子を家庭連絡表に文章で記載し、お知らせしてしています。今後も、一人一人の道徳性を高めるよう、豊かな経験や人間関係づくりを進めていきます。

学校は、生徒の良さや努力を認めるなど生徒理解に努めている。



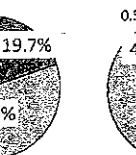
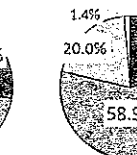
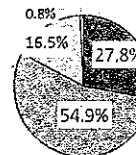
肯定的な評価は86.6%。本校では、生徒との信頼関係に基づき、生徒の多面的な理解に努め、生徒自身の考えや解決を尊重しながら指導を進めていきます。

お子さんは進んであいさつをしている。

課題: お子さんはきらめず物事に取り組んでいる。

お子さんは友だちに親切にするなど、あたたかい心をもって周りに接している。

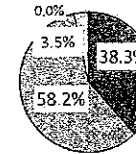
① あいさつ ② きらめない ③ あたたかい心



【三中学区小中共同行動目標】  
3つの「あ」  
あいさつ  
きらめない  
あたたかい心

肯定的な評価は、左から82.7%、78.6%、94.5%。上記は、三中学区小中共同行動目標「3つのあ」です。その中では、「きらめない」が80%を下回っています。小学校や御家庭と連携し一層指導を進めていきます。

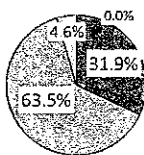
家庭では、時間や決まりを守ることを教えている。



肯定的な評価は96.5%。特に、スマホやゲームの利用については、各御家庭でのルールづくりを進めてくださるようお願いいたします。

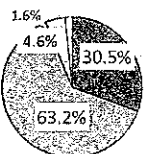
ウラへ続く

家庭では、お子さんの良いところや努力をほめている。



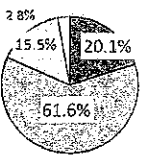
肯定的な評価は95.4%。本校では、教育連絡票や成績連絡票等を通じて、お子さんの学習や生活の様子についてお知らせしています。ぜひ、お子さんの頑張りを認め、目標をもって進めるようアドバイスしてあげてください。

学校は、様々な教育活動を通して、心身の健康づくり・体力づくりに努めている。



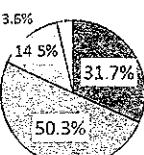
肯定的な評価は93.7%。本校の新型コロナウイルス感染症の対応に御理解・御協力をいただき心から感謝します。今後も、生徒の健康で安全な生活習慣づくりや、思春期の心の安定の保持に、御協力をお願いします。

学校は、生徒に関する相談や悩みについて、丁寧に対応している。



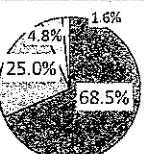
肯定的な評価は81.7%。本校では、月1度の生活アンケートを実施するなど、生徒の悩みの解決の支援を進めています。スクールカウンセラーや心の相談員等が配置されており、保護者の皆様も利用可能です。

お子さんは、「学校が楽しい」と思っている。



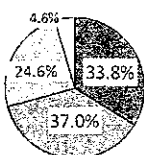
肯定的な評価は82.0%。本校では、「安全・安心で自分の居場所がある学校」「自分の夢を語れる笑顔あふれる学校」づくりを目指しています。生徒が「学校が楽しい」と実感できるよう、今後も取組を進めていきます。

お子さんは、毎日、朝食を食べてから登校している。



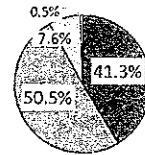
肯定的な評価は93.5%。規則正しい生活習慣に基づく朝食は、心身の健康の基盤となり一日のスタートに欠かせません。各御家庭の御協力に、心から感謝します。

課題：お子さんは、進んで運動している。



肯定的な評価は70.8%。本校では、食習慣や運動などの生活習慣と健康の関わりについて学ぶため、「弘前式健康コアカリキュラム」を実施するなど、保健指導に力を入れています。特に運動の効果や健康寿命の大切さなどについては御家庭でも話題にしてください。

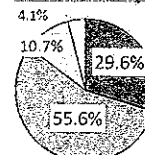
家庭では、「早寝」「早起き」「朝ご飯」の大切さを教えている。



肯定的な評価は91.8%。本校では、基本的な生活習慣づくりが確立するよう、「生活の記録」ノート等を活用し、指導を進めています。スマホやゲーム等による生活習慣の乱れが課題とならないよう御配慮ください。

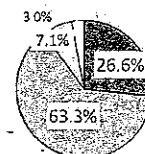
2 「学校と家庭の連携」に関する評価

学校は、日常から家庭との連絡を密にし、緊急連絡についても的確に行っている。



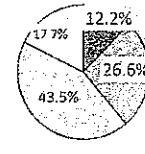
肯定的な評価は85.2%。各御家庭との連絡を密にするため、面談や電話等での情報交換を進めています。また、メール配信システムを活用しています。お子さんについて、心配な点があれば、いつでも御連絡ください。

学校は参観日、学校だよりや学年・学級だよりなどで、教育方針、生徒や学校の様子などをわかりやすく伝えている。



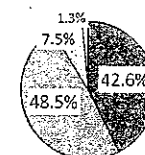
肯定的な評価は89.9%。今年は、新型コロナウイルス感染症の影響により、来校機会が減少し御心配をおかけしました。本学校通信「我が輩はトラフズク」等を含め、諸通信の充実にも力を入れていきますので、どうぞ御活用ください。

課題：家庭では、PTA活動に参加している。



肯定的な評価は38.8%。コロナ禍の中、木村知広会長が中心となり、諸PTA活動を縮小して取組を進めました。その中で、三中食堂の運営や、広報「飛翔」発行等は、工夫して運営がなされ、大きな成果が生まれました。今後も、PTA活動には、大きな期待が寄せられています。どうぞ御参加ください。

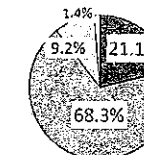
家庭では、配付される学校だよりや学年・学級だよりなどを読んでいる。



肯定的な評価は91.1%。上記でも触れたように、今後も、教育活動の様子や、学校の取組について、様々なたよりを活用しながら情報をお届けしていきます。御一読後、御意見や御感想、御質問があれば、遠慮なく学校までお寄せください。

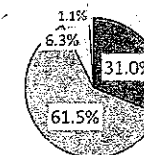
3 「教育自立圏」(コミュニティスクール及び小中一貫教育を柱とする取組)に関する評価

学校は、小中一貫教育を目指し、授業づくりなど小学校と連携した諸教育活動を行っている。



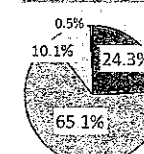
肯定的な評価は89.4%。本校では、学区小学校とともに、「教育自立圏推進プラン」を策定し「三中学区目指す子ども像」実現のため、小・中学校9年間を通した縦の連携と、学区4小中学校の横の連携を一層充実させたいと考えています。

学校は、子どもたちに「弘前市」について興味や関心をもってもらおうよう「ひろさき記学」を中心とする活動に力を入れている。



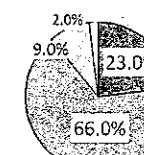
肯定的な評価は92.5%。今年度は「桜守」や「こぎん刺し」、「城下町の変遷」等を題材に、専門講師による講義や体験学習を進めました。今後も、地域を理解し、大切に思う生徒の育成を目指し、学習を進めていきます。

家庭では、子どもの健康と運動について関心がある。

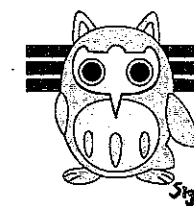


肯定的な評価は89.4%。学校で配付している「ほげんだより」等を御活用いただき、生徒が、自身の健康に関する課題を見付け、目標を決め、取り組むことができるよう、御家庭でもアドバイスしてあげてください。

学校は、保護者や地域住民と連携・協働して(保護者や地域住民の支援を受けたり、その意見を教育活動に反映させたりしながら)学校運営を行うよう努めている。



肯定的な評価は89.0%。本校では、PTA総会や、年4回の総務・常任委員会をはじめとする各PTA活動において、保護者と共同し緊密な連絡をとって教育の向上を図っています。また、年5回の学校運営協議会を通じ、学校運営委員の皆様から、学校運営に関する意見や改善策をいただき、学校としての課題や解決策を示しています。



御一読ありがとうございました。今後も、本校の教育活動に御理解と御協力をお願いします。